

銚子の魅力を
発信するちょよ!



のい♡銚子

第54回

銚子駅前イルミネーション点灯大作戦! 商工会議所青年部さんの巻

115万円集めないと開催中止!? 存亡の岐路に立つ銚子の冬の風物詩、銚子駅前イルミネーションの仕掛人を直撃だちょよ!

「今年は資金全額をクラウドファンディングで調達します。目標金額の115万円に達しなければ開催を諦めます」

商工会議所青年部で今年の駅前イルミネーションの責任者、宮内崇さんはそう宣言する。

昨年20周年を迎えた銚子駅前イルミネーションは、銚子の冬の風物詩。キャベツ畑、大吠埼灯台、ちよぴーなど毎年のテーマごとに刷新する手作り感あるデザインも魅力だ。オブジェの製作や電球の飾りつけはすべて青年部メンバーが手掛ける。資金は銚子駅前商店街の店舗に募金箱を

設置するほか協賛企業からの寄付でまかなってきた。

従来と違う形にしたのは「コロナ禍の今こそ銚子を明るく照らしたい。でも、経済的にも感染対策の面でも協賛企業の皆さんに負担をかけたくないから」と副会長の信田和男さん。

クラウドファンディングを始めてよかったこともある。自分たちが主催と認知してもらえたこと、「期待しています」「子どもが楽しみにしています」など寄付とともに支援者からの言葉を直接聞けたことだ。

「声援が続ける活力になっていま

す」と信田さん。前回「記録が危険」と批判されSNS上で炎上した苦い経験については「ホームページで安全面に問題がないことをお伝えしましたが、市民や観光客の皆さんに心配・不安を感じさせないよう、より適切な施工を心がけます」と振り返る。

開催が叶った暁の今年のテーマは「20年を振り返る」。時節柄点灯式は行わないが、これまで使ったオブジェを再登場させ集合させる「いいことどり」になる予定だ。

「成立しないと支援してください。ぜひ協力をお願いします」と宮内さん。クラウドファンディングは9月11日まで募集している。

商工会議所窓口でも寄付を受け付けてちょよ



▲駅前イルミのクラウドファンディングに挑む商工会議所青年部の信田さん、宮内さん、高橋さん、椎名さん、齋藤さん(右から) [Twitter, Instagram, Facebookは「銚子YEG.」で検索してね]

クラウドファンディング 銚子駅前イルミネーション点灯大作戦!

誰でも簡単に支援ができる **4STEP!**

- STEP1: READYFOR!に登録後「銚子市イルミ」を検索
- STEP2: 支援内容を選択
- STEP3: お支払い方法を選択
- STEP4: 「支援を確定する」を選択して完了!!

▶ 青年部YouTube始めました。クラウドファンディング支援方法も紹介

問 銚子商工会議所青年部 ☎(25)3111

わんぱく登場



住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)、生年月日を記入し、写真を郵送またはメールで送付ください。窓口でも受け付けます。

問 秘書広報課 ☎(24) 8823 <郵送> 〒288-8601若宮町1-1 <メール> koho@city.choshi.lg.jp



写真
大募集!

広報ちようし
令和2年9月号第1224号 令和2年9月1日発行
発行/銚子市 編集/秘書広報課

〒288-8601 銚子市若宮町1-1
☎0479 (24) 8181 (代表)
HP: <http://www.city.choshi.chiba.jp/>

広報ちようしは、読みやす〜わかりやすいデザインのため、
【UD(ユニバーサルデザイン)】を使用しています。